

議会だより

一般質問の動画は
こちらから



特集

声を聞く

スポーツ推進委員
日南病院職員
認定こども園保護者会

8名が一般質問 10
委員会活動報告 15

みんなでうまくなろうよ 新春初練習 1月5日
日南ジュニアバレーボールクラブ

日南病院職員 10月13日

施設整備

意見

- 建物が古く、全館事務室病棟とも寒い。また、病室に雨漏れのする部屋もあり OA 環境に即していない。
- 水道管の劣化で排水の機能が低下して時間がかかる場所がある。
- 休憩室のエアコンが壊れている。

回答

- 建替が検討されており、当面の間、現在の施設で対応いただきたい。エアコンはすぐに修理か交換する必要がある。

職員住宅

意見

- 他町からの就労者も多く冬期間の通勤が大変である。
- 住宅も古くなっているし雪が多いので、屋根付きの車庫のついた新しい住宅があれば助かる。
- 積雪により住宅駐車場から道路までの除雪が困難で徒歩による通勤もある。

回答

- 人材確保のために、希望を取り入れた住宅政策を先行させる必要がある。

訪問看護



安全が求められる冬期の訪問看護

意見

- 冬期間の積雪時は、道路から訪問宅玄関までの除雪作業が発生する。看護師の負担であるし時間がかかり、予定の件数回れないことが過去に発生している。
- 病院公用車は8台と少なく、車両の足りない日が発生している。
- 訪問先に狭い道が多い。
- 町外からの職員も多いので、ナビ、バックモニターなどの負担軽減装置の付いた車両を導入してほしい。
- 女性でも雪道走行が容易で、安心、安全な車両が欲しい。

回答

- 車両購入も含め働きやすい環境づくりが必要である。

参加者の感想

日頃の病院業務の中で、皆さんの目に触れることのないところについても知っていただくことは、医療従事者にとっては非常に良い機会と思っております。



その他の意見

- 圏域にない特徴のある診療科を開設出来ないか。
- 男性若年層の健診者を増やせないか。

回答

- 新しい取り組みについては、費用対効果を検討する必要がある。また、健診率を上げるために引き続き啓発に努める。

スポーツ推進委員 10月26日

総合グラウンドのナイター照明 (LED) 更新計画は

意見

- 総合グラウンドのナイター照明（水銀灯から LED への切替）の更新計画はどのようになっているのか。また、町のテニスコートにナイター照明を新設出来ないか。

回答

- 令和5年度に「長寿命化改修・大規模改修」で2億円の計画があるが継続検討しているところである。安全で安価の事業者を調査している。また、テニスコートについても今後検討していく。



老朽化しているナイター照明

スポーツ推進委員の拠点必要

意見

- 推進委員の活動拠点がなく不便である。イベントの企画や情報交換等自由に使用できる事務所の設置を検討してほしい。

回答

- 社会体育館1階の事務所スペースを活用出来るよう早急に検討する。

研修派遣を積極的に

意見

- スポーツ活動の全国研究大会が年1回都道府県持ち回りで開催されている。昨年参加して新しい情報が得られるなど大変有意義であった。毎年1人派遣してもらえよう要望する。

回答

- 県外研修については査定が厳しくなっているが検討する。

参加者の感想

現状の課題等の意見交換が出来て良かったと思うと共に、町民のスポーツ交流の積極的参加をさらに呼びかけていきたいと思いました。



スポーツ推進委員 足羽 寛さん

特集

声を聞く

議会では、令和2年より「出かけて声を聞く」をモットーに、議員が3班に分かれて、各種団体、組織の皆さんとの意見交換を行っています。

今年度は、スポーツ推進委員、日南病院職員、にちなん十色保護者会役員

の皆さんと開催し、幅広い年代から多くの提案等をいただきました。今後の議会活動において有効に活かしていきます。

意見交換のご希望があれば、お気軽に声をかけください。

日南町議会の12月定例会は、12月5日から13日までの9日間の会期で開かれました。一般質問では、議長を除く8名の議員が登壇し活発な議論を展開しました。執行部から提案された職員給与条例の一部改正、犯罪被害者等支援条例の制定、令和5年度一般会計補正予算など全12議案は原案のとおり可決しました。

たったもカード 町民ひとりあたり 5000円分のスペシャルポイント付与 2180万円

- ◆対象者
全町民4020人（うち18歳以下340人）
※令和5年12月13日を基準とする。
- ◆ポイント付与額
5000ポイント（18歳以下は5000ポイントを加算し、合計10000ポイント）
※この度から18歳以下の子どものカードに付与する。
- ◆付与日
令和5年12月18日

- 問 18歳以下の基準は。
- 答 平成17年4月2日以降に生まれた者

スペシャルポイント発行状況

発行日	発行額(単位:円)
令和3年度	50,004,000
令和4年度	103,710,000
令和5年10月2日	40,480,000
令和5年12月18日	21,800,000
発行総額	215,994,000

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 5040万円

低所得世帯に対する追加経済対策として対象世帯に7万円を給付する。

- ◆対象見込み
 - ・住民税均等割非課税世帯 700世帯
 - ・家計急変世帯 20世帯
- ◆給付金支給予定日
12月下旬を見込む

12月定例会

12月5日～12月13日(9日間)

一般会計補正予算

物価高騰対策をメインに

総額1億6032万円を可決

町民全員に5000ポイント付与など



認定こども園保護者会役員 10月25日

生活環境整備の取組みと発信を

- 意見
 - 就職雇用説明会に行っても、日南町で生活できるイメージが湧かないと聞く、取組みの強化を。
 - 給食費無料化は、単発でストーリーが見えない。料金は取るけど、日南町にはこんなメリットがあると言える方向性が正しいと思う。
 - 子どもの遊ぶところが不十分。天満屋のもくもく広場で日南町が提供した木の遊具で遊ぶ姿を見た。自分の町にこそあったほうが良いのでは。
- 回答
 - 生活環境整備と、充実内容の発信強化を問いたい。

移住定住

- 意見
 - 住宅新築を契機に町外に転出する若者世帯が多い。対応策を求める。
 - 転入者を増やす政策も必要であるが、町から転出する人を抑制する政策に重点を置くべきである。
- 回答
 - 生山定住促進団地（借地権付住宅団地）を準備している。土地の購入資金を考慮する必要がなく、毎月の返済額も抑えられるので、より少ない予算で建設が可能。

こども園の統合

- 意見
 - いつ統合されるか決まっているのか。
 - 少人数で手厚くみてくれるので石見分園を選んだが、年中・年長になると小学校入学時が不安だ。
 - 少人数で競争心はないが良いのか。
 - 保育園を一園にしたなら、中学校まで同じクラスになり、新しい出会いは高校までないので不安。いろいろな人と話すことは成長につながると思う。
- 回答
 - 現時点で議会に報告はない。前町長の時10人を割ったら休園の方針を示されたが、保護者の声も大事だと思う。



どうなるこども園の統廃合

町の将来

- 意見
 - 日南町に移住して7年が経過しました。子どもと関わりながら働く生活が理想だけど、日南だから働こうという仕事が見つからず、手に付けた職と、収入も確保できるので松江で働いているが、子育て環境が悪いと思ったことは一つもない。ただ、妻が職場に復帰して共働きになった時、こちらで働けないか悩んでいる。
 - 日南町を知らない移住した人にとって、新しいことを始めるのはハードルが高い。町の方針として、ここに力を入れて伸ばします、強くしていきますと明確に示されたら、応援したいと転職のきっかけになるのでは。
- 回答
 - 職種の選択肢が限られているのは大きな課題である。一緒になって取り組んでいきたい。

参加者の感想

今回は色々な子育て世帯の意見を聞いてもらえる良い機会になりました。今後も子育てしやすい町であって欲しいと思います。



にちなん十色
本園保護者会長
松浦悠樹さん

タウンズネット 電柱建替・共架設備移転 300万円

- 問 移転件数と場所は。
- 答 山上1件、大宮2件である。

戸籍住民基本台帳一般事務 903万円

マイナンバーカードの氏名表記に係るシステム改修費

- 問 システム改修内容は。
- 答 戸籍データを住基ネットに送信するためのシステム改修である。
- 問 経費は国が全額負担するのでは。
- 答 国が定める想定事業費（800万円）を超えた部分（103万円）は町が負担する。

外国語教育推進事業（シアトル派遣） 303万円

派遣生徒6名追加及び円安による運賃、現地費用を増額とする。

- 問 参加者の個人負担が大きいのでは。（1人12万円、就学援助を受けている世帯6万円）
- 答 負担額は妥当な金額である。
- 問 負担額が多く参加出来ない児童生徒がいるのでは。
- 答 費用負担については個別に相談に応じている。



ケログミドルスクールにて 令和5年3月27日

山上地域振興センター埋設ガス配管修繕 70万円



ガス漏れが疑われる地下配管

- 問 ガス管修理方法は。
- 答 地下埋設は止めて屋外から直接配管に。
- 問 ガスを主にどこで使用するのか。
- 答 家庭科室で使用する。

道路新設改良事業（大菅阿毘縁線） 2000万円

工事費を当初の1500万円から2000万円を増額し、3500万円とする。



変更された法面工事

- 問 工期はいつまでか。
- 答 今年度完成の予定である。
- 問 事業費の大幅増額の理由は。
- 答 勾配と線形を緩やかに変更し、大幅に面積が増えたため事業費が増額になった。（80㎡から800㎡に増）

林道災害復旧事業（林道窓山線） 640万円

工事費を当初の1030万円から640万円を増額し、1670万円とする。

- 問 道が半分近く崩れているが、民家までの除雪は可能か。
- 答 安全に配慮し行う予定である。
- 問 復旧見込みはいつになるのか。
- 答 年度内発注にて対応する。



令和5年7月豪雨で災害で崩落した林道

議決したその他の議案

日南町職員の給与に関する条例の一部改正

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律により、日南町職員の平均給与全体1.1%引き上げ。期末・勤勉手当については民間の支給状況を反映して、0.1月分引き上げる。

給料表について、令和5年4月1日に遡及して改正する。

問 正職員、会計年度職員の引き上げ率は達成しているが再任用職員は達成していないが。

答 年度途中で退職等があり引き上げ率がさがっている。

日南町会計年度職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

日南町会計年度職員の平均給与を1.1%引き上げ、期末手当について0.05月分引き上げる。

問 来年度から勤勉手当が支給される予定だが、今年度以前倒し支給しては。

答 国の基準に従い来年度からとする。

日南町国民健康保険条例の一部改正

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和5年法律第31号）により、日南町国民健康保険条例の一部を改正し、対象保険者の産前産後期間における国民健康保険税を全額免除するもの。

対象者（出産日が令和5年11月1日以降の出産被保険者）
対象期間（出産予定月から翌々月までの4ヶ月間）
施行期日（令和6年1月1日）

12月定例会 審議結果

○全会一致で可決した議案

令和5年度補正予算	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
	介護保険特別会計補正予算（第1号）
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	病院事業会計補正予算（第3号）
	一般会計補正予算（第7号）
条例	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	日南町職員の給与に関する条例の一部改正
	日南町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
	日南町犯罪被害者等支援条例の制定
発議	日南町国民健康保険税条例の一部改正
	パレスチナ・ガザ地区の即時停戦と人質解放を求める決議

○賛成多数で可決した議案

一般会計補正予算（第6号）	
討 論	
反対 岡本健三議員	〈外国語教育推進事業〉 児童生徒のシアトル派遣事業は保護者に多額の負担を求める事業である。希望者のみでなく、対象学年全員が無理なく参加できるよう、実施方法と内容を見直すべきである。
賛成 岩崎昭男議員	シアトル派遣は当初予算で可決した事業であり、物価高騰や円安の影響により補正予算を計上したものである。
採 決	
○賛否内訳	
反対：荒金、岡本 賛成：高橋、荒木、岩崎、大西、櫃田、近藤	

陳情の審査結果と討論

提出のあった陳情は、12月定例会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。なお、賛成・反対とあるのは、陳情原案に対する討論です。

案 件	採択結果	審 査 意 見
「子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員とさらなる賃金引き上げを求める意見書」の提出を求める陳情書 提出者：鳥取の保育を考える会 会長 石井 由加利	不採択	保育職員の配置基準改善や給与等の処遇の向上については、「こども未来戦略方針」が今年6月に閣議決定され、今後3年間を対象とした「加速化プラン」として取り組むことが示されている。さらに、日南町の保育士給与に関しては、人事院勧告に基づき適宜見直しが行われているため。
反対 岩崎昭男議員 保育職員の配置基準改善や給与等の処遇改善については、「こども未来戦略方針」において今後3年間の集中的な取り組みである「加速化プラン」として位置づけられている。この時期に意見書を提出するのは拙速である。 (高橋、荒木、岩崎、大西、櫃田、近藤)		賛成 岡本健三議員 保育は子どもの大切な命を預かる仕事であり、実際に置き去りや虐待などの痛ましい事故事件が起こっている。今すぐ保育士の配置基準を引き上げるべきである。また、必要な人材確保のため給与など処遇を改善すべき。非正規職員が多いのも問題であり、これは人事院勧告では改善できない。 (荒金、岡本)

※山本芳昭議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。

日南町犯罪被害者等支援条例の制定
犯罪被害者等の支援等について基本理念を定め、本町、町民、事業者等の役割を明らかにするとともに、支援の基本的な事項を定め、施策を総合的に推進することにより、犯罪被害者等の権利利益の保護並びに被害の軽減及び回復を図り、もって安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的として制定する。

関連規則

◆日南町犯罪被害者等見舞金支給規則

【支給内容】
町は、犯罪行為が行われた時において本町に住所を有する者に限り、死亡被害者の遺族、重傷病者に対し支給する。

遺族見舞金30万円
傷害見舞金10万円

特別会計・事業会計補正予算 国民健康保険特別会計

2700万円
一般保険者分療養給付費、

高額療養費及び管理事務費の増額。法改正に伴い、令和6年1月より産前産後期間における国民健康保険税の免除措置が設けられる事を受け、対応するシステム改修を行う。

介護保険特別会計

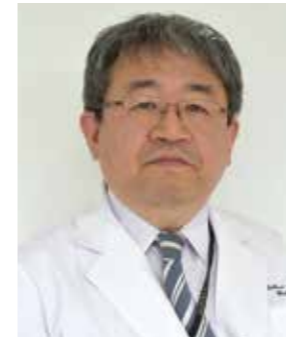
190万円
職員人件費等の精査によるもの。また、介護保険システム改修を行うもの。

日南病院事業会計

1096万円
職員給与費及び副病院長増員による。

副病院長紹介

鳥取大学医学部地域医療学講座准教授の浜田紀宏医師が副病院長として令和6年1月1日より着任されます。



はまだとしひろ 浜田紀宏副病院長

12月定例会において全会一致で決議

パレスチナ・ガザ地区の即時停戦と人質解放を求める決議

長年にわたり対立が続くイスラエルとパレスチナで、10月7日、イスラム組織ハマスがイスラエルに対し奇襲攻撃を行い、外国人を含む1,200人以上が死亡し、約200人が人質としてハマスに拉致された。

この攻撃を受けたイスラエルはガザ地区における大規模な軍事行動を展開し、完全な封鎖を敷いた。空爆と地上侵攻にさらされ、食料、水、エネルギーなどの基本的な生活必需品の供給が絶たれたガザ地区では、わずか2ヶ月余りで16,000人以上が犠牲となったと報道されている。

民間人への無差別な攻撃はいかなる理由があろうとも正当化できない。国際社会全体が一丸となって、平和的な解決を求め行動を起こさなければならない。

よって、日南町議会は、ガザ地区の即時停戦と人質全員の早期解放を求めることを決議する。

令和5年12月13日

鳥取県日野郡日南町議会

※決議とは 議会が行う意思決定のうち、広く対外的に表明をすることが必要だと考えたものを議決することをいいます。

問 外国人材活用の進捗状況は

答 関係機関と検討、調整を行っている



櫃田洋一 議員



日本語を学ぶ

町長 現在の「技能実習」を廃止し「人材確保・育成」を目的とした新制度が創設されつつあるが、日南町外国人材育成雇用プロジェクトの取組は、県内の日本語学校で1年間学んだ後、介護福祉分野ではさらに専門学校で2年間の実習を受け、その人材を町内事業者が雇用。人材不足が顕著な介護福祉分野と木材加工分野での受け入れを行っていききたい。介護福祉分野では令和9年、木材加工分野では令和7年から予定している。

問 補助制度の創設とあるが、支援内容は、

町長 デジタル技術によりデジタル技術の活用状況は、国家構想によりデジタル技術の活用状況は、AIアナウンスなど職員の事務軽減、業務の効率化、省力化につながっている。ロボットによる事務の自動化、電子決済、文書管理システムの導入等を行い住民サービスの向上につなげたい。

問 自衛消防にも延長用吸管が必要

答 今後の課題として検討を行う



荒木 博 議員

町長 防火水槽が日南病院設置以降計画画されていない。今後の予定は、整備計画を立て、順次整備をおこなっていく。

問 自衛消防団のホース等の備品購入はすべて町の負担とすべきでは。

町長 現状とおりの運用を予定している。各自衛消防団の現状を把握し検討を行う。

問 自衛消防団の可搬ポンプにも延長用の吸管が必要では。

町長 公設消防団にはすべて配備している。自衛消防団への配備については、今後の課題である。

問 火災警報器の設置が義務化されてから10年経過、普及状況の確認はで

町長 日南病院とも相談し、必要な対応を行いたい。

問 無医地区の巡回診療が始まったが、

町長 町としては行っていない。西部広域消防の調査結果では、現在85%の設置率となっている。



吸管届かず可搬ポンプを移動

町政のここが聞きたい 一般質問

質問者	質問事項	ページ
大西 保	若松鉱山の保存と活用は 環境審議会に何を諮問したか	10
櫃田洋一	外国人材の活用 デジタル技術の取り組み	11
荒木 博	防災対策 無医地区の巡回診療	11
岩崎昭男	移住定住施策 農業支援施策 キャッシュレス決済事業	12
近藤仁志	生活環境の充実とその魅力発信は にちなん十色分園の統廃合は	12
高橋洋志	JR生山駅利用促進 バス運行 たったもカード 空き家対策 倒木被害 中学校建て替え計画は	13
荒金敏江	防火体制 介護保険準備基金の扱いは 障害者外出支援	13
岡本健三	自衛隊への名簿提供 倒木防止 鳥獣対策 スポーツ大会派遣費補助金 ごみ処理広域化	14

各議員40分の質問持ち時間（答弁時間は含まない）で、町長や教育長に町政全般について一対一でいただきます。

各議員のQRコードで一般質問のYouTube動画を視聴いただけます。

問 若松鉱山の保存と活用は

答 意見交換の場を設け議論を進める



大西 保 議員

問 若松鉱山の産業遺産の保存と活用をメインテーマに11月4日に産業遺産学会全国大会のシンポジウムが開催された。町長は大会に出席されたのか。また、今後どのように取り組むのか。

町長 地元関係者等と一緒に未来に受け継いでいかなくにはいけないと強く感じたところである。今後の取組については保存・活用に向け地元関係者、土地建物所有者等との意見交換の場を設け議論を進めていく。

問 10月に環境審議会が開催されたが、町長はどのような課題を諮問したのか。また何が方向付けされたのか。

町長 グリーンドリム計画の数値目標への「ごみの減量化」や「リサイクル」に係る指標の追加などについて諮問した。数値目標に4つの項目①ごみの総排出量②1人1日当たりごみ排出量③1人1日当たり生活系ごみ排出量④リサイクル率の追加を提案し了承された。今後は独居高齢者のごみ出し支援策やフードドライブの取組対策等を議論していく。



活用が期待される若松鉱山

問 JR生山駅の利用促進を図るべき

答 今後JR利用促進に取り組んでいく



高橋洋志 議員



高祖前バス停を観光の拠点に

問 町職員の出張時のJR利用状況と利用促進に向けての考えは。小中学校の修学旅行での利用も検討すべきでは。

町長 令和5年度全出張回数は約1200件の内、JR利用は16件（1.3%）。今後はJR生山駅利用の促進を図る。

問 乗換えや待ち時間、経費面などから修学旅行はバス移動としている。今後、鉄道を利用することのメリットが見込めれば、利用することもある。

町長 奥出雲交通に高祖前バス停までの路線延長の依頼は出来ないか。

問 町民から延長の要望は多く、路線延長は考えていない。

町長 望は多く、路線延長は考えていない。

問 観光地として木次線経由高祖前の交通インフラ整備に取り組みたい。

町長 今後、関係機関と調整し取り組んでいきたい。

問 単身用住宅の整備が遅れている。例えば、現在利用されていない旧JA大宮、多里支所の譲渡を受け、地元企業による住宅整備に取り組んでどうか。

町長 有効な場所の一つである。利活用方法を検討する。

問 移住定住対策の強化を

答 地域おこし協力隊や空き家活用を図る



岩崎昭男 議員



改修中の住宅（生山）

問 今年度の地域おこし協力隊員の採用状況と、来年度募集に向けての対策は。

町長 今年度15名を募集し、8名を採用した。来年度は11名の募集を予定している。募集を10月から始め、年齢制限を引き上げるなどの募集要件を緩和している。すでに半学半地域地域おこし協力隊員2名の応募があつている。

問 任期を終えた隊員が起業・事業承継する場合の経費を最大100万円助成することが出来る。隊員制度の最大限の活用をすべきでは。

町長 任期を終えた隊員が起業・事業承継する場合の経費を最大100万円助成することが出来る。隊員制度の最大限の活用をすべきでは。

問 空き家借り上整備事業は『山里Loadにちなん』への委託事業だが、改修工事に対し札等の競争の原理が働いていない。改修工事を補助事業とすべきでは。

町長 当事業は昨年1件（生山）の実績、今年度は現在2件（萩原・中石見）を改修中である。事業の方法は新年度予算の中で整理する。

問 チャレンジ型地域おこし協力隊員や農業研修生が任期満了後に事業承継する場合に活用できると考える。隊員の意向を確認し、予算化を検討する。

問 悲惨な火事をなくすため、消防水利の確保を

答 計画的に防火水槽の設置を進めていく



荒金敏江 議員



どんな時も消防水利確保を

問 消防水利の整備についての考えは。

町長 計画的に機能強化に取り組み、西部広域消防から設置要望のあった22ヶ所の防火水槽は今後進める。

問 堆積土砂の撤去等、防火水槽の管理は高齢化が進んでいる自営消防の負担になっている。対応は。

町長 認識しているため、確認している。

問 湯水期や積雪の多い冬期等、どんな時も消防水利を確保し、再び悲惨な火事を起こさない体制を。

町長 町民の生命、財産を火災から護る使命をもちあたる。

問 タクシーが福祉有償運送を選ぶのではなく、相互利用可能にする。

町長 相互利用を検討する。

問 次期計画期間（3年間）に備えておく介護給付費準備基金の妥当な額は。

町長 〇円である。

問 基金の活用で介護保険料の引き下げや介護人材不足対策を。

町長 介護職員の処遇改善は町も一緒に考えている。

問 障害者外出支援

町長 タクシーが福祉有償運送を選ぶのではなく、相互利用可能にする。

問 生活環境の充実とその魅力発信も

答 町全体をPRする仕組みづくりを進める



近藤仁志 議員



積極的にプレゼンに挑む(シアトル派遣事業)

問 生活環境の充実に向けた取り組みも、魅力として町外に発信する必要があると考えるが。

町長 住民が暮らすうえで生活環境は行き届いていないと考える。それを町外に伝えていないことは反省する。町全体をPRする仕組みづくりを進めたい。

問 英検受験助成の成果、シアトル派遣事業は対外的に誇れるものがあるが、町の魅力として発信しているか。

町長 町として誇れる事業であるが、対外的に発信していない。発信を進めるべきと考える。

問 魅力を前面に出して企業誘致、オフィス開設の働きかけは。

町長 Jークレジット購入企業等、対外的なつながりは多く持っている。そういった視点も持つべきと考える。

問 統廃合がささやかれているが。

町長 来年度、検討委員会を立ち上げ、是非について議論する。

問 個人の畦畔を管理する上での草刈りに、多面的機能支払い交付金を使えるか。

町長 協定の中で、全体で地域を守るという考えなら可能。

問 子どもの統廃合

町長 にちなん十色分園の統廃合がささやかれているが。

総務教育常任委員会 12月7日

学校給食の米の選定基準策定 (教育委員会)

昨年2学期より米の納入先がJA西部から海藻米研究会へ変更となったが、納入業者や米の選定の基準を明確にする必要があると指摘した。現時点での選定基準の作成状況の調査をした。

- 問** 年間使用量と納入方法は。
- 答** 2,465kg、週に1回精米して納入。
- 問** 購入価格は。
- 答** 3,733円/10kgである。
- 問** 今後のスケジュールは。
- 答** 令和6年1月選定基準を決定し、5月募集・選定、10月から納入開始予定。

公設塾まなびや縁側の利用状況 (教育委員会)

昨年より日南拠点としてぶららの2階で実施している。現在の入塾者数は21名(高校生2名、中学生19名)。地域イベントや学習支援の活動をしている。活用状況と課題等について調査した。

- 問** 利用者数が、6月延べ人数96名から11月11名と激減している要因は。
- 答** デマンドバスの予約方法が変わったためと思われる。
- 問** 日野町、江府町の利用状況は。
- 答** 日野町は高校生10名、江府町は高校生1名、学園30~40名。



地域の方との交流会

山里Loadにちなんのイベント実績 (地域づくり推進課)

福万来のホテルと日野上のイチョウのイベント実績について調査、報告を受けた。客数は、ヒメホテル1,630人(前年900人)で増加。イチョウ1,639人(前年4,400人)で、悪天候等により期間短縮したため大幅減少となった。

- 問** ホテル入国料(500円)、イチョウ協力金(300円)の収入実績と用途は。
- 答** ホテルは約72万円、用途は地元と協議をする。イチョウは約43万円、枝処理及び土壌改良等に使用予定である。
- 問** 予算と経費実績は。
- 答** 予算1,200万円、経費955万円。
- 問** 町内事業者への経済効果は。
- 答** 道の駅、飲食店、宿泊等の売上げ増になっている。



ホテル観賞バスツアー

空き家対策協議会の開催 (住民課)

空き家等が管理不全な状況になることを防止するための協議会が、令和3、4年と2年間開催されていないため、現状と今後の取組について調査した。

空き家総数463戸、内住宅隣接57戸・道路沿い124戸(令和5年3月末時点)

- 問** 老朽家屋解体撤去の補助件数の実績は。
- 答** 令和2年6件、3年9件、4年1件、5年6件となっている。
- 問** 今後、協議会の開催予定は。
- 答** 令和6年1月に開催を予定している。

問 ごみリサイクル率80%超の町を参考に

答 新たに何ができるか検討している



岡本健三 議員



日南町のリサイクル率は30%台

- 問** 鹿兒島県大崎町(人口1万2千人)はごみリサイクル率80%超である。27品目の分別、資源ごみのリサイクル、生ごみの堆肥化などで焼却施設なしのこみ処理を実現している。財政的にもこみ処理経費が全国平均の3分の2以下、資源ごみ売却益年間700万円以上である。参考にしたい。
- 町長** リサイクルを進めるのは有用である。新たに何ができるか模索し検討を進めている。現時点で30%台なのでそれを高めていく必要がある。
- スポーツ大会派遣補助** スポーツ大会等派遣補助金は、町外のスポーツ団体に所属する子どもが対象外となっている。より多くの種目でスポーツ振興と競技力向上に取り組むため、対象を広げては。
- 警長** スポーツに懸命に打ち込む子どもを等しく応援したい。町外の団体へ対象を広げるよう検討中である。
- 鳥獣対策** 箱わなの追加購入は、日野郡の協議会で来年度の購入計画を立てる。箱わなが不足する分はくりわなで対応している。

解説

一般質問

現行の政策を見直し、また新規政策につなげる重要な活動と位置づけられており、行政全般について質問を行うことができる。



準備万端整った。思いを込めて、いざ質問に

なぜ、何のため一般質問するの？

- 提案** 執行機関が「より良い政策」を実現するための提案がある場合、自らの提案を示し、実現に向けた方針を聴く。
- 追及** 執行機関として役割や責任を果たしていないと感じられる場合、追及の質問をして、より良い取組への働きかけをする。
- PR** 執行機関に「取組んでいること」「進捗状況」を聞くことで、町の取組を広く有権者に知らせる。

中心地域及び住宅政策調査特別委員会

11月16日
12月8日

第4回あり方検討委員会 (日南病院)

日南病院施設の老朽化に伴う改築計画、及び病院機能や経営のあり方について、町長の諮問を受け基本構想策定に向け検討が進められている。第3回委員会において、新病院の規模・機能案を示されたが、日野川流域の多くが浸水指定区域に指定されており、建設場所の参考にピロティ建設方法も試算。(建設費が約10億円の増となる)

病床数	60床	60床 ピロティ	75床
延床面積	4,800㎡	8,850㎡	6,000㎡
建設費	約33億円	約43億円	約41億円

- 問** ピロティとは。
- 答** 洪水等の災害を避けるため、1階部分(約3m)を柱だけで構成された建築方法。
- 問** 有床診療所は。
- 答** 19床以下と定義されており、現状を鑑みて早急な移行は無理と判断。将来の患者減少に伴う、有床診療所+介護施設転換等の検討も同時におこなっている。

病院建設に関する財源 (日南病院)

新病院建築による有利起債を活用した想定財源と、実返済負担額が示された。事業費合計は、建設事業費+医療機器ほか。

想定財源

病床数	60床	75床
過疎債	18億4,700万円	22億9,490万円
病院債	18億4,700万円	22億9,490万円
補助金	1億438万円	1億2,064万円
自己資金	3,628万円	4,254万円
事業費合計	38億3,466万円	47億5,298万円

交付税措置試算

過疎債(措置率70%)	12億9,290万円	16億643万円
病院債(措置率25%)	4億6,175万円	5億7,373万円
実返済負担額	19億3,935万円	24億965万円

無医地区巡回診療と今後 (日南病院)

- 【無医地区とは】**
半径4Kmに医療機関のない地域で、区域内に50人以上が居住している地区。
- 【へき地医療拠点病院とは】**
無医地区等への巡回診療など行う病院。令和6年3月の指定を目指す。
- 【へき地医療病院のメリットは】**
国からへき地保健医療対策として、初年度拠点病院設備整備に5,000万円。へき地患者輸送運行支援は倍増し140万円の予算措置。令和7年度以降は拠点病院運営費の対象。



第3水曜日に巡回診療を始めた「つるぎ会館」

中心地域整備計画策定状況 (地域づくり推進課)

- 【ワークショップの開催状況】**
●1回目のワークショップを開催中、福栄26名、多里24名、日野上25名の参加で男女比、年代別に大きな偏りはなかった。残る4地区も随時行う。
●ターゲット絞ったワークショップも開催。
- 【住民アンケートの準備状況】**
●16歳以上の1,000人を対象とし、12月20日発送予定。
●広報にちなん1月号にQRコードを掲載し、Webサイトでの回答も募る。

経済福祉常任委員会

12月7日

畑地化促進事業 (農林課)

- 水田を畑地化して、畑作物の本作化・定着化等に対する取り組みを支援する。
- 【支援対象となる農地は】**
 1. 前年、交付対象水田に該当する農地
 2. 4年以上水稻以外の作付けをする農地
 3. 団地化を形成する農地
 4. 5年間作物の販売を継続できること
- 【交付対象となる農業者の決定方法】**
 1. 農業再生協議会が、希望者の意見をとりまとめ県を通じて農林水産省に報告
 2. ポイント上位より交付対象者を決定
- ※5年度は取組み品目と面積において、採択要件ポイント獲得が難しいため、仕切り直しをして6年度に新たに取組みたい。
- 問** 6年度の取組み方針は。
- 答** 条件説明をし、団地化の規模、基準を再生協で決定して要望を取りまとめたい。

オーガニックビレッジ推進プロジェクト (農林課)

- 農業振興の選択肢として、農業所得向上を目指しオーガニック作物に取組む。
- 【オーガニックビレッジ事業計画と進捗】**
 1. 5月より実施に向けた検討会を2回開催
 2. 島根県安来市やオーガニックライフスタイルEXPOを視察
 3. 6年3月オーガニックビレッジ宣言
- 【有機農業推進の試行実施】**
 1. 水稻の有機農業の取り組みについて
 2. 有機にんじんの実証栽培
 3. 日南町の給食利用について検討
- 問** 有機JASにこだわらない取組か。
- 答** 有機JASは掲げるが、県のみどり認定商品や、有機野菜を求める消費者の動向を知らせていく。
- 問** オーガニックビレッジ宣言の内容は。
- 答** 取組みますという意思表示の形となる。

日南プロイラー生産団地の譲渡 (農林課)

平成30年2月7日に締結した「日南町菅が谷プロイラー生産団地の管理・運営方法の見直しに係る覚書」に基づき無償譲渡を前提に協議を進める。

- 【譲渡の対象物件】**
 1. 土地、建物
 2. プロイラー基金(7,345,732円)
- ※経営者は今後も従業員の雇用を図りながら、経営を継続する意向である。
- 問** 基金の積立てた原資の内容は。
- 答** 生産組合の収支剰余金を積み上げたもので、修繕等には一般財源に繰入、生産組合に拠出してきた。
- 問** 転売転用による、リスク回避の対策は。
- 答** 根拠法令に則り対応するが、社会的責任のもとで、企業が対応すべきと考える。



無償譲渡を予定している鶏舎

全員協議会

11月16日
12月8日、13日

外国人材育成雇用プロジェクト (地域づくり推進課)

外国人(モンゴル、ベトナム等)を雇用する事業所に対し、留学から雇用までに必要な経費の一部を補助する。介護人材育成コースと技術・人文知識・国際業務コースの2コースを設ける。

- 問** 何年後に日南町で就労出来るのか。
- 答** 介護コースは1年間語学研修、2年間介護研修し、4年目にあかねに就労。技・人・国コースは1年間語学研修後に就労。

中期財政見通し (総務課)

地方債残高は今年度以降減少傾向。国勢調査を反映する令和8年度の地方交付税は大幅な減少が見込まれ基金の取り崩しが必要。基金を財源とした事業継続は難しく、各種事業の効果検証と見直しが必要である。

- 問** 日南病院改築や中心地域整備など大型事業の償還計画を示せるか。
- 答** 利率や償還年限などさまざまな条件がある。目途がつけば公開する。

未収金取り組み会議 (住民課)

10月13日(金)に開催した。議会の決算審査意見で会議の未開催が指摘されたこと、要綱通り年2回の開催が必要を確認した。7月と11月に開催するよう要綱を改正した。今年度は2回目を1月に開催する。

- 問** 要綱を改正したが、この改正により要綱通りの会議の開催ができるのか。
- 答** 開催しやすい月に変更した。また、担当課として毎年度開催するようにする。

旧花見山スキー場 (総務課、農林課、住民課)

町では購入せず、民間購入を促したい。理由は、地域活性化につながる有効な活用法が見つからないこと、ロッジなど工作物の維持管理または撤去に多額の費用が必要であるため。現在、民間事業者1社が関心を示している。

- 問** アサギマダラや松虫草の生息地を守った活用をしてもらえるか。
- 答** 既存の景観を損なわないよう活用すると聞いている。



臨時会

とき 令和6年1月12日

議決した主な議案

一般会計補正予算

デフレ脱却経済対策

1980万円

低所得者支援給付金及び
びごども加算給付

①住民税非課税世帯ごども加算(18歳以下)

1人5万円

②住民税均等割のみ世帯

1世帯10万円

③住民税均等割のみ世帯

ごども加算(18歳以下)

1人5万円

【給付時期】

①は2月上旬予定

②、③は3月下旬予定

日南町国民健康保険税条例の一部改正

資産割を廃止し所得割の負担率を増やす。

人権擁護委員候補者の推薦を同意

若月 好(福万来)
(任期は、令和6年7月1日から3年間)

日野郡町議会議員研修会

とき 令和5年10月18日
ところ 日南町多里地域振興センター



講演する小菅良豪氏

演題

林業アカデミーにおける

林業教育・森林教育の実践

講師 小菅良豪氏

【いちなん中国山地林業アカデミー・教育運営課長】

●にちなん林業アカデミーの課題

学生1人あたりの指導員の数が少ない。住宅の確保。通学の交通事故など。

●町の森林教育の目的

心身ともに逞しく、故郷を語る子どもを育成。

●林業の活路

丸太の出荷先戦略。林地残材の販売・木質チップの生産。プラスチックの木質化など。

鳥取県町村議会議員研修会

とき 令和5年11月22日
ところ 三朝町総合文化ホール

演題

地域創生時代の地方議会・議員力の向上を目指す

講師 磯崎初仁氏

【中央大学法学部、大学院法学研究科教授】

●議会の機能と改革

諮問型議会から政策形成型議会へ。閉鎖型議会から協働型議会へ住民参加の促進。

●議員問討議の拡充

意見書の作成と提出。採決前に議員問討議を行う。

演題

議会におけるハラスメント

講師 太田雅幸氏

【弁護士(元衆議院法制局)】

●普通と違うことを排除したり人格を侮辱するようなことはすべてハラスメント。みんなちがってみんないい。

●立候補段階や議員活動の中でセクハラ、マタハラ、パタハラが女性の政治参画の障害の一つとなっている。

議会広報常任委員会研修

とき 令和5年11月14日
ところ 大山町議会

大山町議会が発行する『議会だよりだいでん』は、全国町村議会議長会主催のコンクールで度々優秀な成績を収めている。紙面構成やデザインの作成、そして校正・校閲に至る技を研修した。

発行ごとに担当者の役割を「デスク」と「記者」に分けて分担するなど、作業の効率化に取り組まれている。

早速、これらの取り組みを議会だより発行に活かしたい。



大山町議会での視察研修

議会活動報告

(11月)

1日 議会報告会 意見交換会(総合文化センター)

2日 議会運営委員会

8日~10日 議員研修1人(阿毘埴地域振興センター)(大津市)

14日 議会広報常任委員会 行政視察(大山町)

16日 全員協議会

22日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会

24日 鳥取県町村議会議員研修会(三朝町)

27日 議会広報常任委員会 議会運営委員会

5・6日 12月定例会本会議

7日 総務教育常任委員会

8日 経済福祉常任委員会

8日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会

13日 全員協議会

13日 12月定例会本会議

26日 議会広報常任委員会

10日 議会広報常任委員会

10日 臨時会

12日 経済福祉常任委員会

12日 議会広報常任委員会

道 どっこい、この町に生きる 草



ソフトテニスと私

日南町では小学校、中学校とソフトテニスにいきなりしみ全国大会に出場できました。その後、三重高校に進学、引き続きテニスに熱中し、高松アゼリアカップ（団体戦）で2位を勝ち取ることができました。

三重高校のときには、試合がある度に父が応援に駆けつけてくれましたが、テニス部には試合の前日に家族と話せないというルールがあつて、折角来てくれた父とほとんど話ができなかったことがとても残念な思い出です。

専門学校を卒業してリターン

高校を卒業し、2年間は大阪のコンピュータ専門学校で学びましたが、コロナ禍と重なり、授業はリモート方式、大好きなテニスもほとんどできませんでした。

就職活動もコロナで思うようになり、いっそ過密な都会を離れ、緑豊かで大好きな故郷日南町に帰

新たな一歩 故郷で輝きたい

小竹 花さん（福塚）
はな

ろうと決心しました。

タイミング良く学校の特別教育支援員の募集があり採用していただきました。学級に入れない子どもたちの生活のサポートや専門学校の知識を活かしてタブレットでの学校アンケートの作成などに携わっています。

中学校で感じたこと

私が中学生だったころは上下関係が厳しかったですが、『今の生徒はみんな仲良く楽しく生活しているな』と学校の雰囲気が大きく変わっていることに驚きました。私も生徒たちから『お姉さんの存在』として見られています。生徒たちには将来頑張ってくださいという思いで働いています。

テニスでは米子松蔭高校の外部コーチとして携わっていますが、日南中学校テニス部で団体戦が組めるだけの人数が揃えば良いと思います。また、日南中学校のテニスの指導もやって見たいと思っています。

ちよこつと秘密

私はEX-LINE（エグザイル）の熱烈なファンで年に4、5回はコンサートに行っています。また、サッカーも大好きで家族には言えないほど試合を見に行っています。勿論、ガイナレ鳥取も見に行っています。



中学校体育授業でのサポート

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

読者に「伝える文章」から「伝わる文章」に。議会広報の研修会で教わった言葉です。

本号から議会だより掲載記事のレイアウトを大幅に変更しました。議員の一般質問の枠を減らし、各委員会での調査や全員協議会で執行部から説明のあった事項など町政に関わる「旬な情報」の枠を増やしました。高齢者にやさしく。文字を大きく、行間を広げ文章を見やすくしました。また、一般質問には、動画サイトYouTubeへリンクするQRコードを印刷しました。是非、紙面と併せ動画もご覧下さい。

発行責任者 岩崎 昭男 記

発行責任者

議長 長 山本 芳昭

議会広報常任委員会

- 委員長 高橋 洋志
- 副委員長 荒金 敏江
- 委員 岡本 健三
- 委員 岩崎 昭男
- 委員 大西 保
- 委員 近藤 仁志